



# Rotary Club of SUGITO

## 杉戸ロータリークラブ週報

### 2017～2018 年度 RI のテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：  
変化をもたらす

会長 中野 恒明 幹事 折原 正昭

<http://www.sugito.club>

## 第2410回例会 2017年8月31日

移動例会(カルスタすぎと)12:30 点鐘

点鐘

ロータリーソング

四つのテストの唱和

会長挨拶

夏休みも終り明日からいよいよ新学期となります。子どもさんは、ちょうど夏休みの宿題に追われている時期ですね。ところが、時代は変わり、ネットのフリーマーケットサービス「メルカリ」で「夏休みの宿題にどうぞ！」などの売り文句で「読書感想文」や「自由研究」の完成品が 5000 万件、数百円～数千円で販売されているそうです。

自分のこどもの頃にも、百貨店などで昆虫標本などが売っており、なんとか手に入れたいと思いましたが、高価なので自分で作るしかありませんでした。しかし、今では簡単に安く感想文や工作が手に入るのですね。もはや宿題の意味があるのか疑問です。



石井副会長  
手に手つないで  
武井会員  
石井副会長

が下り、駅東口 3700 平方メートルにロータリーやバスの乗降場などを整備し、幅員 20 メートルの「東口通り線」につなげる予定になっています。総事業費 17 億 8000 万円のうち、国から 9 億 4000 万、宮代町 8 億 4000 万、杉戸町 1 億 7000 万の負担になります。しかし、地域の活性化へ町民の期待も膨らむ一方、道路整備を含む再開発は隣接の杉戸町や県も関係し、用地取得も絡み完成時期は見通せないという見方もあります。

8 月 26 日(土)、宮代町議会議場(進修館小ホール)にて、22 年ぶりとなる「宮代町こども議会」が開催されました。町内の小中学校の代表 14 名が、宮代町をより良くするための意見や質問、提案を行いました。矢口議長と川名副議長の進行のもと、一般質問では、「産業」「教育」「福祉」「道路」「環境」「税金」「安全」の分野から、自分たちの身近にある問題への質問やその解決策となりえる提案、また今後のために知っておきたいことなど、子供目線での質問や提案を一人ひとり行われました。



### 幹事報告

田中幹事代理

- 春日部 RC より、例会場及び事務局の移転の案内が届いております。移転先は、春日部市粕壁東 2-2-29 春日部商工会議所会館、駐車場が狭いので空がない場合は、匠大塚など周辺のコインパーキングをご利用くださいとのことです。
- Gゴルフ実行委員会より、平成 29 年 10 月 30 日(月)フレンドシップ C.C にて開催される、第 6 グループチャリティゴルフの案内が届いております。



宮代町が進める東武動物公園駅・東口駅前広場の街路事業がようやく動き出しました。8 月 4 日県の事業認可

## 青少年奉仕委員会報告

### 戸賀崎会員

8/6 青少年奉仕部門セミナーが開催されました。青少年奉仕部門は、青少年育成・インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換の委員会から成っております。



インターアクトクラブとは、ロータークラブがスポンサーとなって設立される 12~18 歳を対象としたクラブで主に高校生です。また、第 3750 地区韓国のインターアクトとの交流があり、来年2月に約50名が日本でホームステイをし、3月に日本の学生が韓国でホームステイをします。今年度はこの交流が始まって30周年の節目の年にあたります。

ローターアクトクラブは、18~30歳までの大学生および若い成人のためのクラブです。当地区では、11クラブ約120名のローターアクト会員で活動しています。奉仕活動を主な活動としており、親睦を深めるための交流会等も行っております。ここ数年は、会員の減少が気になりますが、今年度の会長さんは、女性で積極的に活動をしています。



ライラ委員会は、今年度折原幹事が委員長をしています。ライラとはロータリー青少年育成プログラムの略です。概ね18~30歳を対象としておりますが、参加者の年齢制限はありません。若者が責任あるリーダーとしてできる機会を提供し、将来ロータリーの良き理解者、後継者になるよう取り組みます。青少年奉仕部門の各委員会ともしっかりと交流を深め、今年は卒業して帰ってきたローテックスの学生もなるべく参加するように促しています。

今回のライラ研修報告では、セミナーで小柳会員の事業所から参加した田口淳さんにプレゼンをして頂きました。今年度は「埼玉再発見」をテーマに秩父・長瀨で開催されます。

青少年交換プログラムは、16~19歳までの青少年が約1年間、海外との交換留学を行うプログラムです。2017-18年度の派遣人数は22名で埼玉県知事より埼玉親善大使として

13か国に行っております。そして18名の留学生在が日本に来ております。先日行われた研修では、お箸の持ち方、お風呂の入り方、あいさつの仕方などを学びました。以前は、希望の派遣国にもれた学生が日本に派遣されるという感じで、日本は人気がありませんでした。しかし、今年はぜひ日本に来たいと言う学生が多く、ものすごく日本のことを勉強してきており日本語も上手です。私たちの方が日本語を気を付けなければならないほどです。

そして、8月20日に次年度の派遣生の試験がありました。27日第2試験がありました。

深瀬会員のお孫さんが受験をしております。公平な試験で判断をしておりますが、元々はロータリアンの子弟を交換留学させるという事から始まったプログラムです。ロータリアンの家族が優先的という性質がありますので、深瀬会員のお孫さんが合格された暁には皆様にも是非ご協力をお願いしたいと思います。

## R財団委員会セミナー報告

### 栗原会員

財団には、大きくわけて二つの役割があります。まずは資金を集める資金推進委員会ともう一つは財団の補助金を使うために、ジャッジをする委員会です。私は地区補助金委員会と云うところに配属されています。毎年目標として各クラブ一人200ドルがノルマとなっています。当クラブにおいては年会費から自動的に寄付していますので、あまり気にならないと思いますが、73クラブ中100%を達成しているクラブは53クラブしかありません。地区補助金委員会としては達成しているクラブに1400\$（今年は116円で162,400円）未達成20クラブには、800\$（92,800円）を補助金として支給しています。当クラブでは毎年、町の音楽祭で頂いていますが、本来は継続事業ではなく、毎年違う事業に使用してほしいのが本来の目的です。図書を寄贈するとか、そういうことではなく、会員一人ひとりが協力しないとできない事業に出していきたいが主旨です。継続事業ではダメだということです。受益者がロータリーではいけない。プロジェクトにもロータリー名はいれない。



また、この地区補助金というのは、あくまでもグローバル補助金のための一歩という考えです。一歩と云うのは手続きに慣れてもらうとい



うことです。グローバル補助金をたくさんのクラブに使うと頂きたいと財団委員会は考えています。最低 3 万ドル (350 万以上) の案件が出来るのです。もちろん条件はあります。実施国にロータリークラブがあることや、一番重要なことは 6 つの分野を網羅しているということです。

**1. 平和と紛争予防解決。これは、紛争をうけている国において、指導者に研修を受けさせる。女性や子供に対しての支援。**

**2. 疾病予防と治療。地域の医療レベルの向上のために行う支援など。**

**3. 水と衛生。安全な水が利用できる施設の支援、教育等。**

**4. 母子の健康。出産時の母子死亡率を減少させること。**

**5. 基本的教育と識字率の向上。教育の機会を与えること。**

**6. 経済と地域社会の発展。地域の起業家育成や支援です。**

クラブとして負担する金額は 3000 \$ (35 万前後) 杉戸 RC としては今までグローバル補助金を使った事業はないと思います。50 名以下が 1000 \$ (12 万円前後)

例) 吉川 RC 実施国 フィリピン 小学校

重点分野 水と衛生・基本的識字率向上

調達資金 2770 地区約 200 万フィリピン 3810 地区 100 万

吉川クラブ 36 万 フィリピンクラブ 1 万 2 千円

ワールドファンド 320 万 およその合計 670 万

プロジェクトの内容

1. 老朽化した小学校の改築

2. 図書館、トイレ改築

3. 椅子、テーブル、教壇の入れ替え

4. 教材の提供

5. PTA・教職員・地元住民によるロータリー地域共同体



を組織して MOU を書面で契約して運営維持管理する。2015 年 11 月企画打合せ→2016 年 9 月支払→10 月着工→3 月完成→6 月に報告。

## 国際奉仕委員会報告

栗原会員

8 月 17 日に渋谷会員の店において、台湾の元米山記念奨学生である張よしえさんと会長、幹事、渋谷会員、私とで台湾との友好クラブ締結についてのヒアリングを行いました。



この張よしえさんは、2003 年度学生で世話クラブが春日部 RC。1980 年生まれで現在栃木の宇都宮に在住し、イオン銀行にお勤めになっています。現在さいたま大空 RC の会員です。今年の 5 月に連絡がありまして台湾からの依頼の件があって、日本のロータリークラブと友好社の提携したい台湾のロータリークラブがありますが 2770 地区のロータリークラブは台湾と友好社を締結したいところがありますか？と。

昨年、米山の部門委員長をさせて頂いており、各クラブの周年にご訪問させて頂いたときに、殆どのクラブにおいて、海外との友好クラブがありました。多分にもれず台湾も多く、どんな風に友好クラブを締結しているのか興味があったので、まずは杉戸クラブで検討させてほしいと伝えました。本年度は国際交流委員会という役割があったからです。周囲の先輩からは「台湾の締結すると大変だ」という言葉しか聞いたことがありません。何故かと云えば、台湾は今景気がよくて、何かというと、やれ周年だとか、誰かの誕生日とかで招かれたり、来日するのでそのお世話が大変ということです。正直にそこを聞いてみました。まず締結条件として、年に一度程度の訪問と来日。その中においても 5 日間や 1 週間近く日本にいと聞いているが、毎日接待はできません。出来てもそのうちの 1 日例会に来ていただく程度ですと。もちろん自分たちが、訪問してもその程度でお願いしたいと。すると彼女は言いました。「台湾の人たちもそういう形式は望んでいません」と。それは友好クラブとして何十年も交流をしているクラブで、親しみがでてそのような交流をしているのではと。「彼らは観光を目的として来日し、その中で友好クラブがあれば、一日でも例会に参加できればという皆さんと同じような考えです。」と。17 日の段階においては、お互いの希望が合致しましたので、前向きに考えていけるようお願いしたいと会長に伝えました。もちろん理事会において再度報告させていただきます。

## 中壢北区ロータリークラブの紹介

\*歴史 1. 成立日: 1989/09/21 (臨時クラブ) 2. RI 加盟  
 認証日: 1990/01/15 3. 創立日: 1990/03/23 4. チャーター  
 メンバー: 28 名 . スポーサクラブ: 中壢中区ロータリー  
 クラブ 8. 弊社の精神的な目標: 花は神様からもらったプレ  
 ゼントです。 喜びと祝福が包まれます。 \*現状  
 2017/02/08 まで会員数は 63 名(会員 34 名、家族 14 名  
 衛星クラブ 16 名)です。 例会日: 水曜日 18:00 例会会  
 場: 新陶芳レストラン(中壢区中大路 170 巷 19-5 号) 事  
 務局: 平鎮区中豊路 159 号

## 出席報告

石塚会員

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
42	18	24	0	10	66.70%

## スマイル報告

落合会員

石井副会長: 本日は中野会長の代理です。宜しくお願  
 致します。本日で8月も終了です。子どもの頃夏休みの宿  
 題に追われた事を思い出します。

田中幹事代理: セミナー報告ありがとうございます。

渡辺(孝)会員: こちらの会場もいいですね。

下津谷会員: よい例会場ですね。

関口会員: 明日から9月、今年も残り少し。

矢島会員: 中野会長残り11カ月よろしくお願ひします。

新井会員: 本日早退します。(産業祭打ち合わせのため)

深瀬会員: ごぶさたしています。よろしくお願ひします。

仁部会員: 天候不順の折、会員の皆様におかれましては  
 御身体御自愛ください。

栗原会員: 武井会員: 細井会員: 真中会員: 舟越会員:

折原(弥)会員: 馬場会員: 古谷会員: 石塚会員

## 本日のスマイル

スマイル本日投入額	23,000円
スマイル累計額	187,000円
スマイル目標額	1,300,000円

\*\*\*ご協力ありがとうございました\*\*\*

## 第2411回例会 2017年9月7日

### 新学期 あいさつ運動 (町内小学校全6校)



\*\*\*ご協力ありがとうございました\*\*\*